

# 住民全体の助け合い・支え合い活動の 地域づくりを推進します！

もっと地域で  
交流してみたい

自分の地域には  
どんな活動があるのかな

活動の一員として  
参加してみたいな

あの場所  
何かに活用  
できないかな



## 生活支援体制整備事業とは、

高齢者が地域の中で生き生きとした生活ができるよう、

- ①必要なサービスを地域で提供できる体制づくりを支援します。
- ②関係機関や事業者等と連携しながら生活支援・介護予防サービスの充実を図ります。
- ③地域における支え合いの体制づくりを支援します。
- ④地域の社会資源の開発に努めます。

※社会資源とは、地域で福祉的に必要としている制度や施設、福祉サービスの内容のことを指します。(地域ふれあいサロン・住民主体の有償ボランティアなど)

## 地域支え合い推進会議(協議体)とは？

地域で暮らしているからこそ気づく、生活上の困りごととその解決方法などを話し合う場です。また、地域資源(地域にあるサービスや活動)について情報を共有したり、「こんなものがあったら助かるな、あったらいいな」という意見を出し合ったりして、地域の課題の解決を目指します。

協議体には、生活支援コーディネーターや地域住民、自治会長、民生委員、ボランティア、地域包括支援センター職員などが参加しています。

この話し合いから、地域ふれあいサロンや住民主体の有償ボランティアなどの活動が広がっています。

問い合わせ先

社会福祉法人下野市社会福祉協議会

住所：下野市小金井789 ☎43-1236 FAX44-5807

# 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の役割

## 資源開発

- ①地域に不足するサービスの創出
- ②サービスの担い手の養成
- ③元気な高齢者等が担い手として活躍する場の確保

## ネットワーク構築

- ①関係者間の情報共有
- ②サービス提供主体間の連携の体制づくり

## 地域の困りごと（ニーズ）と取り組みのマッチング

- ①地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動をマッチング



## 地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

### 調査・説明・提案

#### 社会資源の把握



困りごとに関する  
サービス情報整備

#### 生活支援ニーズの把握・共有



聞き取り・  
アンケート  
調査など

#### 担い手の育成・発掘



ボランティア講座・講演会など

#### 困りごとに対する情報提供



- ・既存の社会資源・サービス
- ・新たに開発した社会資源

### 連携・協力

#### 地域支え合い推進会議（協議体）

- 地域住民
- 自治会
- 支え合いボランティア
- NPO
- 老人クラブ
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉法人
- 民間企業
- 地域包括支援センター



生活支援  
コーディネーター  
【社会福祉協議会】

事業展開のために、講演会を企画したり、各種会合へ出向き事業説明会を行っております。  
ご要望がありましたら下記までお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先

社会福祉法人下野市社会福祉協議会

住所：下野市小金井789 ☎43-1236 FAX44-5807